

# 學 則

準 学 校 法 人 古 藤 学 園  
浦 和 専 門 学 校

# 浦 和 専 門 学 校 学 則

## 第 1 章 組 織

(目 的)

第 1 条 本校は、学校教育法及びあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律並びに視能訓練士法に基づき、医療分野についての職業、實際生活に必要な能力の育成、教養の向上を図るとともに、医療事務の知識や資格の取得等をとおして、医療に貢献できる人材の育成を目的とする。

(名 称)

第 2 条 本校は、浦和専門学校という。

(位 置)

第 3 条 本校は、埼玉県さいたま市浦和区東高砂町 3 0 番 8 号に置く。

## 第 2 章 課程及び学科、修業年限、定員並びに休業日等

(課程、学科、修業年限ならびに定員等)

第 4 条 本校の課程及び学科、修業年限、定員は、次のとおりとする。

分野	課程名	学科名	修業年限	入学定員	総定員	昼夜
医療	専門 課程	鍼灸科	3年	24名	72名	昼
		鍼灸科Ⅱ部	3年	24名	72名	夜
		視能訓練士科	3年	30名	90名	昼
商業 実務		情報IT科【午前部】	3年	37名	111名	昼
		情報IT科【午後部】	3年	37名	111名	昼
		情報ビジネス科【午前部】	2年	28名	56名	昼
		情報ビジネス科【午後部】	2年	28名	56名	昼
		ライフデザイン科	2年	28名	56名	夜
	ワークライフ科	1年	37名	37名	夜	

(学年及び学期、年間授業日数)

第 5 条 本校の学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2. 学年に分けて、次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から3月31日まで

3. 年間授業日数は、次のとおりとする。

鍼灸科 222日

視能訓練士科 216日

情報IT科 200日

情報ビジネス科 218日

ライフデザイン科 218日

ワークライフ科 200日

(休業日)

第6条 本校の休業日は、次のとおりとする。

- (1) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- (2) 日曜日
- (3) 県民の日 11月14日
- (4) 開校記念日 2月21日
- (5) 春季休業日 4月1日から4月5日まで
- (6) 夏季休業日 7月23日から8月31日まで  
但し、視能訓練士科は、8月10日から8月31日まで  
情報ビジネス科は、8月10日から8月24日とする。
- (7) 冬季休業日 12月24日から1月7日まで
- (8) 学年末休業日 3月10日から3月31日まで

2. 校長は、教育上必要がありかつやむを得ない事由があるときは、臨時に休業日を変更することができる。

### 第3章 教育課程及び職員組織

(教育課程)

第7条 本校の教育課程は、別表1及び別表1-2・別表1-3・別表1-4・別表1-5及び別表1-6のとおりとする。

(単位の計算方法)

第8条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次のように定める。

- (1) 講義及び演習は、15時間から30時間までの範囲で学校が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実習及び実技は、30時間から45時間までの範囲で学校が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 臨床実習は、45時間をもって1単位とする。

(単位の認定)

第9条 各授業科目を履修し、その試験に合格した者に対して単位を認定する。

- (1) 各科目の単位数は、第7条に定めるところによる。
- (2) 各科目履修の認定は、履修規定に定める。

(科目の免除)

第10条 校長は、学校教育法に基づく大学若しくは高等専門学校、旧大学令に基づく大学又は他の医療関係職種の養成を行う施設として文部科学大臣の認定を受けた学校又は厚生労働大臣の認定を受けた養成施設において既に履修した科目については、専門分野及び実技を除き該当科目の内容を検討の上、本校の科目の履修と認められる場合は、授業科目を履修したとみなして単位を免除することができる。

(始業及び終業の時刻)

第11条 本校の始業及び終業の時刻は、次のとおりとする。

分野	課程名	学科名	始業時刻	終業時刻	曜日
医療	専門 課程	鍼灸科	12時40分	17時30分	月曜～土曜
		鍼灸科Ⅱ部	18時30分	21時40分	月曜～土曜
		視能訓練士科	9時00分	12時30分	月曜～土曜
商業 実務		情報IT科【午前部】	9時00分	12時10分	月曜～金曜
		情報IT科【午後部】	13時00分	16時10分	月曜～金曜
		情報ビジネス科【午前部】	9時00分	12時10分	月曜～金曜
		情報ビジネス科【午後部】	13時00分	16時10分	月曜～金曜
		ライフデザイン科	18時30分	21時40分	月曜～金曜
		ワークライフ科	18時30分	21時40分	月曜～金曜

(職員組織)

第12条 本校に、次の教職員を置く。

分野	医療		商業実務	合計
	鍼灸科	視能訓練士科		
校長	1名			1名
専任教員	7名以上	6名以上	6名以上	19名以上
兼任教員	2名以上		5名以上	7名以上
事務職員	2名以上			2名以上
学校医	1名			1名

2. 校長は、校務を統括し、所属職員を監督する。
3. 教職員の校務分掌は、校長が別に定める。

#### 第4章 学習の評価、進級及び卒業

(学習の評価)

第13条 学習の評価は、試験の成績、その他を総合して行う。

2. 評価は、A B C Dの4段階に分け、C以上を合格とする。
3. 疾病その他やむを得ない事由により試験を受けられなかった者に対しては、追試験を行う。
4. 第2項の評価が合格点に満たない者については、再試験を行うことがある。
5. その他試験に関し必要な事項は別に定める。

(進 級)

第 14 条 進級の認定は、各学年所定の教育課程を履修した者に対し、教員会議を経て校長が行う。

(卒 業)

第 15 条 教育課程修了の認定は教員会議を経て、認定を受けた者に対して校長は、卒業証書を授与する。

(称号の授与)

第 16 条 前条により、医療専門課程鍼灸科・鍼灸科Ⅱ部・視能訓練士科を修了した者には、専門士（医療専門課程）の称号を授与する。情報 I T 科【午前部】・情報 I T 科【午後部】・情報ビジネス科【午前部】及び情報ビジネス科【午後部】を修了した者には、専門士（商業実務専門課程）の称号を授与する。

第 5 章 入学、編入学、転学、休学、停学、退学及び賞罰

(入学資格及び選考方法)

第 17 条 本校の入学資格及び選考方法は、次のとおりとする。

- (1) 入学資格は、日本国籍の者は日本国の高等学校を卒業した者、又はこれと同等以上の学力があると本校において認められた者、外国籍の者は通常の課程による 12 年の学校教育を修了したことに加えて日本国所在の日本語学校を卒業した者又はこれと同等以上の日本語力があると本校において認められた者とする。
- (2) 選考方法に関しては、一般入試は筆記試験・作文・面接、推薦入試は適性試験・小論文・面接で行う。又、選抜の基準については、校長が別に定める。
- (3) 編入学については、単位取得（見込み）証明書、書類審査、面接等によって行う。なお、取得（見込み）単位数は、学年規定の単位数を概ね修めていなければならない。

(入 学 手 続)

第 18 条 本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- (1) 本校に入学しようとする者（編入学を含む）は、本校の定める入学願書に必要事項を記載して、別表 2 に定める入学検定料を添えて指定する期日までに出席しなければならない。
- (2) 前号の手続きを終了した者に対して選考を行い、校長は合否を決定する。
- (3) 合格した者は、合格発表の日から 7 日以内に別表 2 の入学金等学費を添えて入学手続きをとらなければならない。

(入 学 時 期)

第 19 条 本校の入学時期は、毎年 4 月とする。

(転 学)

第 20 条 転学とは、本学から他の専門学校・短期大学・大学等へ学籍異動（編入学及び転入学を含む）をすることをいう。

2. 転学しようとする者は、本人及び保証人連署の転学願を校長に提出しなければならない。
3. 転学は、教務会議の議を経て、校長が許可する。
4. 校長は、転学を許可した者に対し、転学許可書を交付する。

(休学及び復学)

第21条 生徒が、疾病その他やむを得ない事由により休学する場合は、診断書及びその事由書を提出し、校長の許可を受けなければならない。

2. 前項の者が復学しようとする場合は、届け出て、復学することができる。

(退学)

第22条 退学しようとする者はその事由を記し、校長の許可を受けなければならない。

(懲戒)

第23条 次の各号の一に該当する者には、校長が停学・退学を命ずることがある。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3) 正当な理由がなく、出席常でない者

(4) 学校の秩序を乱し、その他生徒として本分に反した者

## 第6章 入学金、授業料等その他

(入学金及び授業料等)

第24条 本校の入学金、授業料等学費は、別表2のとおりとする。

2. 学費については、出席の有無にかかわらず前年度3月末日までに次年度の学年分を納入しなければならない。

3. 授業料3ヶ月以上滞納した者は除籍扱いとすることがある。

4. 休学の者に対しては、休学在籍料を徴収する。金額については、別に定める。

(健康診断)

第25条 健康診断は、毎年1回実施する。

(補足)

第26条 この学則に定めがなく特に校長が必要と認める事項については、理事会の議を経て行うことができる。

## 附 則

1. この学則は、平成元年 4月 1日から施行する。

1. この学則は、平成元年10月 1日から施行する。

1. この学則は、平成2年 4月 1日から施行する。

1. この学則は、平成2年 9月 1日から施行する。

1. この学則は、平成3年 1月10日から施行する。

但し、平成2年10月 1日から適用する。

(平成2年度以前入学の生徒は従来通りとする)

1. この学則は平成3年 4月 1日から施行する。

(在校生も新学則を適用する)

1. この学則は、平成3年12月28日から施行する。

1. この学則は、平成4年 4月 1日から施行する。

(在校生も新学則を適用する)

1. この学則は、平成6年 4月 1日から施行する。  
(平成5年度以前の入学の生徒は従来通りとする)
1. この学則は、平成10年 4月 1日から施行する。  
但、第2条の変更を除き平成10年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成13年 4月 1日から施行する。  
但、第2条、第11条及び第12条の変更を除き平成13年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成14年 4月 1日から施行する。  
但、平成14年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成15年 4月 1日から施行する。  
但、平成15年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成16年 4月 1日から施行する。  
但、平成16年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成18年 4月 1日から施行する。  
但、平成18年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成19年10月 1日から施行する。  
但、平成19年9月30日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成20年 4月 1日から施行する。  
但、平成20年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成21年 4月 1日から施行する。  
但、平成21年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成22年 4月 1日から施行する。  
但、平成22年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成25年 4月 1日から施行する。  
但、平成25年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成28年 4月 1日から施行する。  
但、第16条を除き平成28年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成30年 4月 1日から施行する。  
但、平成30年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成30年 4月 1日から施行する。  
但、平成30年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、平成31年 4月 1日から施行する。  
但、平成31年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。
1. この学則は、令和2年 4月 1日から施行する。  
但、令和2年3月31日に在校する生徒については、従前通りとする。

# 教育課程（鍼灸科・鍼灸科Ⅱ部）

別表1

項目	授業科目	卒業 単位数	(時間)	1学年		2学年		3学年		合計								
				前期	後期	前期	後期	前期	後期									
基礎分野	科学的思考の基盤	2	32	2	32						2	32						
	人間と生活	2	32			2	32				2	32						
	政治経済学	2	32	2	32						2	32						
	現代社会(コミュニケーション)	2	32			2	32				2	32						
	生物学	2	32	2	32						2	32						
	保健体育	2	32			2	32				2	32						
	英語	2	32	2	32						2	32						
基礎分野 計 14単位以上		14	224	8	128	6	96	0	0	0	0	14	224					
専門基礎分野	人体の構造と機能	2	32	2	32							2	32					
	運動学	2	32										2	32				
	解剖学Ⅰ	2	32			2	32						2	32				
	解剖学Ⅱ	4	64			2	32	2	32				4	64				
	解剖学Ⅲ	4	64							2	32	2	32	4	64			
	生理学Ⅰ	4	64	2	32	2	32						4	64				
	生理学Ⅱ	4	64			2	32	2	32				4	64				
	生理学Ⅲ	4	64							2	32	2	32	4	64			
	小計	24	384	4	64	4	64	4	64	4	64	4	64	24	384			
	疾病の成り立ちとその 予防及び回復の促進	2	32								2	32		2	32			
	公衆衛生学	2	32								2	32		2	32			
	病理学概論Ⅰ	4	64					2	32	2	32			4	64			
	臨床医学総論Ⅰ	2	32					2	32					2	32			
	臨床医学総論Ⅱ	2	32							2	32			2	32			
	臨床医学各論Ⅰ	4	64					2	32	2	32			4	64			
	臨床医学各論Ⅱ	4	64					2	32	2	32			4	64			
	臨床医学各論Ⅲ	4	64								2	32	2	32	4	64		
臨床医学各論Ⅳ	2	32							2	32			2	32				
リハビリテーション医学	2	32											2	32				
小計	26	416	0	0	0	0	8	128	10	160	6	96	2	32	26	416		
保健医療福祉とはり、 きょうの理念	2	32									2	32		2	32			
医療概論(職業倫理を含む)	2	32									2	32		2	32			
関係法規(社会制度を含む)	2	32									2	32		2	32			
小計	4	64	0	0	0	0	0	0	0	0	4	64	0	0	4	64		
専門基礎分野 計 27単位以上		54	864	4	64	4	64	12	192	14	224	14	224	6	96	54	864	
専門分野	基礎はりきょう学	2	32	2	32										2	32		
	はりきょう理論Ⅰ	2	32												2	32		
	はりきょう理論Ⅱ	2	32			2	32								2	32		
	基礎はりきょう学Ⅰ(基礎各論)	2	32					2	32						2	32		
	基礎はりきょう学Ⅱ(経絡経穴論)	2	32							2	32				2	32		
	基礎はりきょう学Ⅲ(東洋医学概論)	2	32					2	32						2	32		
	小計	10	160	2	32	2	32	4	64	2	32	0	0	0	0	10	160	
	臨床はりきょう学	4	64	2	32	2	32									4	64	
	東洋医学概論	4	64														4	64
	分野別はりきょう学 (はり及びきょうの適応の判断)	4	64					2	32	2	32					4	64	
	病態生理学	2	32	2	32											2	32	
	生体観察学	2	32			2	32									2	32	
	経絡経穴特論	2	32								2	32				2	32	
	東洋医学臨床論	4	64					2	32	2	32					4	64	
	小計	18	288	4	64	4	64	4	64	4	64	2	32	0	0	18	288	
	社会はりきょう学	2	32					2	32							2	32	
	社会あはき学概論	2	32					2	32							2	32	
小計	2	32	0	0	0	0	2	32	0	0	0	0	0	0	2	32		
実習	はりきょう実技基礎	2	64	1	32	1	32									2	64	
	はりきょう応用実技Ⅰ	2	64	1	32	1	32									2	64	
	はりきょう応用実技Ⅱ	2	64					1	32	1	32					2	64	
	はりきょう治療実技Ⅰ	2	64	1	32	1	32									2	64	
	はりきょう治療実技Ⅱ	2	64					1	32	1	32					2	64	
	分野別はりきょう実技(はり及び きょうの適応の判断)	3	96					1	32	1	32					3	96	
	はりきょう実技臨床Ⅰ(生体観察)	2	64								1	32	1	32	2	64		
	はりきょう実技臨床Ⅱ	2	64								1	32	1	32	2	64		
小計	17	544	3	96	3	96	3	96	3	96	3	96	2	64	17	544		
臨床実習	臨床実習	2	92									1	46	1	46	2	92	
	臨床実習基礎	1	46			1	46								1	46		
	臨床実習(施術所における臨床 実習前施術実技試験)	2	92									1	46	1	46	2	92	
	小計	5	230	0	0	1	46	0	0	0	0	2	92	2	92	5	230	
総合領域	スポーツ医学	2	32							2	32					2	32	
	実践東洋医学臨床論	4	64	2	32	2	32									4	64	
	分野別経絡経穴論	2	32										2	32	2	32		
	東洋医学概論応用	2	32										2	32	2	32		
	実践臨床医学各論Ⅰ	2	32										2	32	2	32		
	実践臨床医学各論Ⅱ	2	32										2	32	2	32		
	実践臨床医学総論	2	32										2	32	2	32		
	実践経営学	2	32										2	32	2	32		
	東洋医学総合論(あはき史含む)	2	32	2	32											2	32	
	小計	20	320	4	64	2	32	0	0	2	32	0	0	12	192	20	320	
専門分野 計 45単位以上		72	1574	13	256	12	270	13	256	11	224	7	220	16	348	72	1574	
総計		140	2662	25	448	22	430	25	448	25	448	21	444	22	444	140	2662	
				47	878			50	896			43	888					



# 教育課程表(視能訓練士科)

別表1-2

分野	科目名	履修 単位数	科目名	全学年			1学年		2学年		3学年		
				単位	50/時	60/時	前期	後期	前期	後期	前期	集中 校外	後期
基礎分野	科学的思考の基礎 人間と生活	14 以上	外国語Ⅰ	2	36	30	30						
			外国語Ⅱ	2	36	30				30			
			物理学	2	36	30		30					
			生物学	2	36	30	30						
			情報・統計学	4	72	60	30	30					
			倫理学	2	36	30		30					
			教育学	2	36	30	30						
小計	14			16	288	240	120	90		30			
専門基礎分野	人体の構造と機能 及び心身の発達の発達	8 以上	心理学	2	36	30	30						
			解剖生理学Ⅰ	2	36	30	30						
			解剖生理学Ⅱ	2	36	30		30					
			解剖生理学Ⅲ	2	36	30			30				
			解剖生理学実習	1	36	30				30			
	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	8 以上	基礎医学大要Ⅰ	2	36	30	30						
			基礎医学大要Ⅱ	2	36	30			30				
			基礎医学大要Ⅲ	2	36	30				30			
			看護学概論Ⅰ	2	36	30			30				
	視覚機能の基礎 と検査機器	8 以上	視覚機能学Ⅰ	2	36	30		30					
			視覚機能学Ⅱ	2	36	30			30				
			視覚機能学Ⅲ	2	36	30				30			
			視覚機能検査機器学Ⅰ	2	36	30	30						
			視覚機能検査機器学Ⅱ	2	36	30		30					
	保健医療福祉と視能障害の リハビリテーションの理念	5 以上	保健医療福祉学Ⅰ	2	36	30		30					
保健医療福祉学Ⅱ			2	36	30			30					
リハビリテーション医学			2	36	30		30						
小計	29			35	648	540	120	150	150	120			
専門分野	基礎視能矯正学	10 以上	視能矯正学Ⅰ	4	72	60	30	30					
			視能矯正学Ⅱ	2	36	30			30				
			視能矯正学特論	2	36	30						30	
			視能矯正学実習Ⅰ	1	36	30		30					
			視能矯正学実習Ⅱ	2	72	60			30	30			
			視能矯正学実習総合	1	36	30					30		
			視能検査学	10 以上	視能検査学Ⅰ	2	36	30	30				
	視能検査学Ⅱ	4			72	60			30	30			
	視能検査学特論	2			36	30						30	
	視能検査学実習Ⅰ	1			36	30		30					
	視能検査学実習Ⅱ	2			72	60			30	30			
	視能検査学実習総合	1			36	30					30		
	視能障害学	6 以上	視能障害学Ⅰ	2	36	30	30						
			視能障害学Ⅱ	2	36	30			30				
			視能障害学Ⅲ	2	36	30				30			
			視能障害学特論	2	36	30				30			
	視能訓練学	10 以上	視能訓練学Ⅰ	2	36	30	30						
			視能訓練学Ⅱ	4	72	60			30	30			
			視能訓練学特論	2	36	30						30	
			視能訓練学実習Ⅰ	1	36	30		30					
			視能訓練学実習Ⅱ	2	72	60			30	30			
視能訓練学実習総合			1	36	30					30			
臨地実習	14 以上		臨地実習	14	756	630					630		
小計	50			58	1764	1470	120	120	210	210	90	630	90
総計	93			109	2700	2250	360	360	360	360	90	630	90
				60分		720		720		810			
				50分		864		864		972			

# 情報IT科カリキュラム

別表1-3

分野	科目名	全学年		1年		2年		3年	
		単位	時間	単位	時間	単位	時間	単位	時間
基礎分野	外国語Ⅰ	4	80	4	80				
	外国語Ⅱ	4	80			4	80		
	外国語Ⅲ	4	80					4	80
	文書理解・文書実務	4	80	4	80				
	社会一般	4	80	4	80				
	進路指導・卒業論文	4	80					4	80
	小計	24	480	12	240	4	80	8	160
専門分野	情報処理概論Ⅰ	4	80	4	80				
	情報処理概論Ⅱ	4	80			4	80		
	情報数学・確率統計	4	80	4	80				
	コンピュータ言語Ⅰ	8	160	8	160				
	コンピュータ言語Ⅱ	8	160			8	160		
	コンピュータ言語Ⅲ	8	160					8	160
	プログラミングⅠ	4	80			4	80		
	プログラミングⅡ	4	80			4	80		
	アルゴリズム	4	80					4	80
	システム設計	4	80					4	80
	小計	52	1040	16	320	20	400	16	320
専門実習科目	コンピュータ演習Ⅰ	4	160	4	160				
	コンピュータ演習Ⅱ	4	160					4	160
	プログラム演習	4	160			4	160		
	システム演習	4	160					4	160
	ソフトウェア演習	2	80	2	80				
	画像処理	4	160			4	160		
	小計	22	880	6	240	8	320	8	320
合計	98	2400	34	800	32	800	32	800	

# 情報ビジネス科カリキュラム

別表1-4

分野	科目名		全学年		1年		2年	
			単位	時間	単位	時間	単位	時間
基礎分野	外国語	外国語Ⅰ	4	84	4	84		
		外国語Ⅱ	4	84			4	84
	人文科学	文書理解	2	42	2	42		
		文書実務	2	42	2	42		
	自然科学	情報数学	4	84	4	84		
		確率統計						
	社会科学	社会一般	2	42			2	42
	一般教養	進路指導	2	42			2	42
小計		20	420	12	252	8	168	
専門分野	情報処理概論Ⅰ		4	84	4	84		
	情報処理概論Ⅱ		4	84			4	84
	ビジネス実務Ⅰ		4	84	4	84		
	ビジネス実務Ⅱ		4	84			4	84
	ビジネス実務Ⅲ		4	84			4	84
	小計		20	420	8	168	12	252
専門実習科目	コンピュータ演習Ⅰ		6	252	6	252		
	コンピュータ演習Ⅱ		6	252			6	252
	画像処理Ⅰ		2	84	2	84		
	画像処理Ⅱ		2	84			2	84
	ソフトウェア演習		4	168	2	84	2	84
	卒業論文		2	30			2	30
	小計		22	870	10	420	12	450
合計		62	1710	30	840	32	870	

# ライフデザイン科カリキュラム

別表1-5

分野	科目名		全学年		1年		2年	
			単位	時間	単位	時間	単位	時間
基礎分野	外国語	英語	8	168	4	84	4	84
	人文科学	日本文学	2	42			2	42
		倫理・教育	2	42			2	42
	社会科学	社会一般	4	84	4	84		
		政治・経済	4	84			4	84
	保健体育	4	84	4	84			
	小計		24	504	12	252	12	252
専門分野	ビジネスマナー		4	84	4	84		
	ビジネス検定		4	84			4	84
	地域社会マネジメント		4	84			4	84
	簿記		4	84	2	42	2	42
	公衆衛生		2	42	2	42		
	社会環境		2	42			2	42
	メンタルヘルスケア		4	84	4	84		
	キャリアデザイン		4	84			4	84
	プログラミング		4	84	4	84		
		小計		32	672	16	336	16
専門実習科目	コンピュータ演習		16	336	8	168	8	168
	進路研究		4	84	4	84		
	進路指導		4	84			4	84
	卒業論文		2	30			2	30
		小計		26	534	12	252	14
	合計		82	1710	40	840	42	870

# ワークライフ科カリキュラム

別表1-6

分野	科目名		全学年		1年	
			単位	時間	単位	時間
基礎分野	外国語	英語	4	80	4	80
	人文科学	日本文学	2	40	2	40
		倫理	2	40	2	40
	社会科学	社会一般	2	40	2	40
		保健体育	4	80	4	80
	小計		14	280	14	280
専門分野	ビジネス検定		4	80	4	80
	簿記		4	80	4	80
	公衆衛生		2	40	2	40
	メンタルヘルスケア		2	40	2	40
	キャリアデザイン		2	40	2	40
		小計		14	280	14
専門実習科目	コンピュータ演習		8	160	8	160
	進路指導		4	80	4	80
		小計		12	240	12
	合計		40	800	40	800

別 表2

課程	学科名	項目	1年	2年	3年	合計
専門課程	鍼灸科	入学金	150,000	-----	-----	150,000
		授業料	670,000	670,000	670,000	2,010,000
		実習教材費	50,000	50,000	50,000	150,000
		施設費・施設管理費	50,000	20,000	20,000	90,000
		教育関係費	20,000	18,000	42,000	80,000
		合計	940,000	758,000	782,000	2,480,000

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。
- 上記費用の他に教科書代、鍼灸道具、白衣等は実費徴収となります。

課程	学科名	項目	1年	2年	3年	合計
専門課程	視能訓練士科	入学金	300,000	-----	-----	300,000
		授業料	960,000	960,000	960,000	2,880,000
		実習教材費	50,000	50,000	50,000	150,000
		施設費・施設管理費	50,000	20,000	20,000	90,000
		教育関係費	20,500	18,000	43,000	81,500
		合計	1,380,500	1,048,000	1,073,000	3,501,500

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。
- 上記費用の他に教科書代、白衣等及び病院実習費(3年次)は実費徴収となります。

課程	学科名	項目	1年	2年	3年	合計
専門課程	鍼灸科Ⅱ部	入学金	150,000	-----	-----	150,000
		授業料	670,000	670,000	670,000	2,010,000
		実習教材費	50,000	50,000	50,000	150,000
		施設費・施設管理費	50,000	20,000	20,000	90,000
		教育関係費	20,000	18,000	42,000	80,000
		合計	940,000	758,000	782,000	2,480,000

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。
- 上記費用の他に教科書代、鍼灸道具、白衣等は実費徴収となります。

課程	学科名	項目	1年	2年	3年	合計
専門課程	情報IT科・ 午前部 午後部	入学金	100,000	-----	-----	100,000
		授業料	450,000	450,000	450,000	1,350,000
		実習教材費	18,000	18,000	18,000	54,000
		施設費・施設管理費	20,000	20,000	20,000	60,000
		教育関係費	38,500	37,000	22,000	97,500
		合計	626,500	525,000	510,000	1,661,500

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。

別 表2

課程	学科名	項目	1年	2年	合計
専門課程	情報ビジネス科 ・ 午前部 午後部	入 学 金	100,000	-----	100,000
		授 業 料	450,000	450,000	900,000
		実 習 教 材 費	18,000	18,000	36,000
		施設費・施設管理費	20,000	20,000	40,000
		教育関係費	38,500	37,000	75,500
		合 計	626,500	525,000	1,151,500

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。

課程	学科名	項目	1年	2年	合計
専門課程	ライフデザイン科	入 学 金	100,000	-----	100,000
		授 業 料	380,000	380,000	760,000
		実 習 教 材 費	18,000	18,000	36,000
		施設費・施設管理費	20,000	20,000	40,000
		教育関係費	12,000	12,000	24,000
		合 計	530,000	430,000	960,000

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。

課程	学科名	項目	1年	合計
専門課程	ワークライフ科	入 学 金	50,000	50,000
		授 業 料	380,000	380,000
		実 習 教 材 費	18,000	18,000
		施設費・施設管理費	20,000	20,000
		教育関係費	12,000	12,000
		合 計	480,000	480,000

- 原則として納入金は一切返却いたしません。ただし、入学前に入学の辞退を申し出た方には、入学金を除き授業料は返却いたします。
- 一括納入が基本です。ただし、授業料のみが前期・後期の分納が可能です。

注) 医療専門課程、商業実務専門課程とも、入学検定料は20,000円となります。  
但し、推薦入学については、入学検定料は、10,000円となります。